

令和8年度「田んぼの学校」指導者養成研修 in 静岡

開 催 要 領

1 目的

本研修では、田んぼ周りの環境を遊びと学びの場としてとらえる環境教育「田んぼの学校」を楽しく安全に企画・運営できる指導者を養成します。

今回は、「田んぼの学校」のフィールドである「田んぼ」の魅力について、著書多数、話題の植物学者（自称・みちくさ研究家）静岡大学の稲垣教授が語り尽くす講義及びフィールド散策と、小学校での環境学習や食育授業の実践・自然体験活動を研究されている武庫川女子大学の藤本教授による田んぼの魅力を引き出すオリジナル体験プログラム作成ができるワークショップ開催というスペシャル研修になっています。

田んぼの魅力を新しい視点で発見できるプログラムですので農村環境保全活動にも活かせる研修です。（研修全体プログラムは、最終ページをご覧ください。）

2 主催 一般社団法人 地域環境資源センター

3 協力 静岡大学

4 開催日 令和8年10月22日（木）13：00から 令和8年10月23日（金）12：00まで（1泊2日）

5 会場

(1) 研修会場

静岡大学 藤枝キャンパス（〒426-0001 静岡県藤枝市仮宿63）

※JR「静岡駅」から会場の静岡大学間の送迎バスを手配します。

(2) 宿泊場所（希望者のみ）

くれたけイン焼津駅前

※禁煙部屋が15部屋のみとなっています（先着順）、ご了承ください。

（〒425-0028 静岡県焼津市駅北1-22 電話054-620-0011）

6 対象 18歳以上の方であればどなたでも参加可能。

特に、農村環境を活用した自然体験・環境教育に関心のある方、多面的機能支払交付金活動組織の役員・構成員、自治体、都道府県土地改良事業団体連合会、土地改良区職員、その他「田んぼの学校」活動に関心のある方におすすめです。

7 定員 25名（最少催行人員10名） ※先着順

8 費用（表示金額には消費税が含まれています）

- (1)受講費：5,500円・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・〔研修後、銀行振り込み〕
- (2)宿泊費：7,700円（朝食無料）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・〔ホテルにて個別支払い〕
- (3)情報交換会代：5,000円程度（調整中・希望者のみ）・・・・・〔研修会場にて集金〕

9 参加申込

- (1)申込方法 別紙「参加申込用紙」に必要事項を記入いただき、FAXまたはメールにて以下(2)の宛先にお送り下さい。

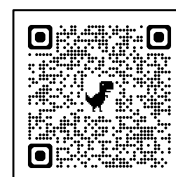
下記URL、又はQRコードからインターネットで

申し込みもできます。<https://forms.gle/UCMJPgMggQPukuw6>

- (2)申込宛先 （一社）地域環境資源センター 農村環境部 宛

FAX：03-3432-0743

メールアドレス：tanbogk@jarus.or.jp



- (3)申込期限 令和8年10月9日（金） 17時まで

10 申込の受理および受講決定

お申込は、先着順に受理します。受講決定者には開催日1週間前を目途に「事前資料」をお送りします。

受講費の請求書は、当日受付にてお渡ししますので、研修終了後にお振り込みください。

また、最少催行人数に達せず中止となる場合は、10月13日（火）までにご連絡させていただきます。

11 受講決定後のキャンセルについて

研修申し込み締め切り日（10/9）以降キャンセルされる方は、研修費のキャンセル料は発生しませんが、宿泊費のキャンセル料30%が発生いたしますのでご了承ください。また、情報交換会についても直前のキャンセルについては、キャンセル料が発生しますので、キャンセルされる方は早めにご連絡ください。

12 集合場所と解散場所について

- (1)1日目の集合場所 ★昼食をすませてからお越し下さい。

①公共機関で来られる方（送迎バスを手配）

12:10集合・出発 東海道新幹線「静岡駅」南口

※中型バスにて送迎。40分ほどで会場の静岡大学藤枝キャンパスに到着。

なお、研修会場周辺にはコンビニ等がありません。（自販機あり）

②自家用車で来られる方

12:50までに研修会場の静岡大学 藤枝キャンパスへお越し下さい。

- (2)2日目の集合場所

①ホテルにお泊まりの方（送迎バスを手配）

8:20出発 ホテルくれたけイン焼津駅前

8:45到着 研修会場

②自家用車をご利用の方

8:50までに研修会場の静岡大学 藤枝キャンパスへお越し下さい。

(3) 2日目の解散場所について

①公共機関をご利用の方（送迎バスを手配）

12:10出発 静岡大学藤枝キャンパス～中型バスで送迎

12:50到着 東海道新幹線「静岡駅」到着、解散

②自家用車をご利用の方

12:00ごろ 研修終了後（静岡大学藤枝キャンパス）解散

1 3 その他

(1) 子どもゆめ基金

この活動は、子どもゆめ基金（独立行政法人国立青少年教育振興機構）の助成金の交付を受けて行うものです。



(2) 「田んぼの学校」支援センター

本研修参加者は、「田んぼの学校」支援センター会員に登録され、今年1年間の「田んぼの学校」情報を受け取ることができます。（登録料・年会費とも無料）



(3) 農業農村工学会技術者継続教育機構

本研修は、農業農村工学会技術者継続教育機構の認定プログラムに申請中です。本研修のCPDは、5ポイントとなる見込みです。

1 4 傷害保険契約について

この研修は、体験型のフィールド実習ですので、事務局で一括して受講者のみなさんの傷害保険契約を結びます（あいおい損保国内旅行傷害保険：研修参加のためにご自宅を出発されてからご自宅に帰着されるまでの間にケガなどされた場合、保険金が支払われます）。万が一、ケガなどされた場合、下記までご連絡をお願いします。

連絡先：（一社）地域環境資源センター農村環境部 担当：藤田

電話03-5425-2461

1 5 問い合わせ先

一般社団法人 地域環境資源センター 農村環境部 （担当：山崎、藤田）

住所 〒105-0004 東京都港区新橋五丁目34番4号 農業土木会館6階

電話 03-5425-2461 / FAX 03-3432-0743

E-mail : tanbogk@jarus.or.jp

16 プログラム

【1日目：10月22日（木）】

時間	所要	講義・実習	概 要
12:30～		集合、受付	
13:00	20分	開会（挨拶、趣旨説明、スタッフ紹介等）、オリエンテーション	
13:20～14:00	40分	参加者同士の相互理解	（室内） ・参加者の自己紹介や活動紹介
14:00～14:25	25分	「田んぼの学校」指導者の役割 （講師：センター職員）	（室内講義） ・今、求められている人材とは ・農村地域における環境学習の意義
14:25～14:50	25分	「田んぼの学校」活動時の安全管理 （講師：センター職員）	（室内講義） ・自然体験活動時の安全管理 ・安全管理の視点
15:00～17:30	150分	「ふつうの田んぼ」の 「ふつうじゃない」魅力 （講師：静岡大学 教授 稲垣栄洋）	（室内講義及び室外） ・植物学者が語る「田んぼ」周りの環境の魅力 ・人に話したくなる植物・生き物の話 ・田んぼで遊ぶ・学ぶアクティビティ紹介 ・田んぼの魅力を発見しに行こう（フィールド散策）
17:30～17:50	20分	この後の予定について	
18:00～		移動・ホテルチェックイン	
19:00～21:00		情報交換会（希望者のみ）	

【2日目：10月23日（金）】

時間	所要	講義・実習	概 要
8:20～8:45	25分	集合・移動	・ホテル前集合 ・送迎バスにて研修会場へ
9:00～11:40	160分	「田んぼは、生きた教科書」 ～その価値を引き出すプログラムを つくろう～ （講師：武庫川女子大学 教授 藤本勇二）	（室内ワークショップ） ・体験プログラムの作り方 ・発見した田んぼの魅力を活かすプログラム ・自分のフィールドでできるオリジナルプログラムの作成
11:40～12:00	20分	ふりかえりと閉会	・修了証のお渡し等
12:00		終了・解散	
12:10		送迎バス出発→静岡駅（12:50到着予定）	

* 効果的な研修となるようプログラムを変更することがあります。予めご了承ください。

* 途中、適宜休憩をとります。